

## よくあるご質問（手続き編）

2022年10月25日時点

質問（Q）	回答（A）
<b>1. プロジェクトの概要について</b>	
1 このプロジェクトの具体的な活動内容は何か。	計測手順書に沿って指定された指標の計測を行い、期日までに事務局へ提出ください。計測値の時系列推移やフィードバックされる他施設比較データなどを管理者やスタッフで解釈し、改善活動への契機とすることが期待されます。
2 プロジェクトへの参加は義務化されているか。	義務ではありません。しかし、改善活動への契機となるプロジェクトですので、参加を前向きにご検討ください。
3 プロジェクトに参加するにあたり、費用は発生するか。	本プロジェクトに関する各種イベント・セミナーにかかる参加費は本事業にて負担いたします。ただし、計測活動を実施するうえで発生する諸費用（人件費、設備費、通信費等）については、協力病院のご負担となりますことご理解、ご了承ください。 （参照：実施の手引き【第4版】「8.費用」）
4 すべての指標を計測できなくても、プロジェクトの申込みは可能か。	原則、すべての指標を手順書どおりに計測いただきますが、計測自体が難しい指標は割愛しても構いません。したがって計測可能な指標が一つでもあれば、本プロジェクトへの参加が可能です。 （参照：実施の手引き【第4版】「6-5）-①計測について」）
5 このプロジェクトへ参加することで、病院の業務量にどの程度影響が出るか。	本プロジェクトで指定した9つの指標を計測していただく作業が発生します。すでに何らかの目的で収集されているデータの場合と、カルテ等の中から該当するデータを探し出すところから始めなければならない場合とで、作業負担は変わってきます。もし作業負担の理由で計測自体が難しい指標は、可能な範囲で計測することでも構いません。
6 取り組みにあたっては、院内で委員会などの組織があったほうが良いか。	委員会の設置などの体制整備を要件にはしていませんが、計測したデータを確認いただける院長等の管理者層、およびテーマに関連した現場の多職種スタッフの参加が推奨されます。 （参照：実施の手引き【第4版】「3-2）本プロジェクトの参加者」）
7 本プロジェクトは次年度も続くのか（計測値の提出も続くのか）。	本事業は単年度事業であるため、次年度も継続するかは決まっておりません。そのため、本プロジェクトは計測値の提出も含めて、今年度（2023年3月31日）で終了となります。
<b>2. 申込について</b>	
8 申込方法を教えてほしい。	本事業オフィシャルサイト（ <a href="https://jq-qiconf.jcqhc.or.jp/event/kashika_project/">https://jq-qiconf.jcqhc.or.jp/event/kashika_project/</a> ）にて、所定の事項を入力いただくことで申し込みできます。 （参照：実施の手引き【第4版】「6-1）-②応募方法」）
9 第1期募集と第2期募集の違いは何か。	第1期に応募いただいた病院は2回のデータ提出、第2期の病院は1回のデータ提出としており、データ提出回数異なります。（参照：実施の手引き【第4版】「6-5）-③提出スケジュール」）
10 病院数の上限はあるのか。	特に設けておりません。
11 プロジェクトへの参加要件はあるか。 （例：病院機能評価の認定病院など）	医療の質向上に向け指標を用いた取組に関心のある全国の病院が対象です。本プロジェクトの趣旨にご賛同いただくこと、インターネット環境がありデータのやり取りが可能であること以外に、特に要件はありません。 （参照：実施の手引き【第4版】「3.対象/6-1）-①応募要件」）
12 申込時に記入する診療報酬上の加算取得の有無について、すべて取得していないと参加できないか。	協力病院の属性を把握するために、本プロジェクトで扱うテーマに関連した加算取得状況をお聞きしています。取得の有無によって活動に影響が及ぶことはありません。
13 申し込み完了後の動きを教えてほしい。	以下に公開している「スタートアップキット」内の「実施の手引き【第4版】6.実施の流れ」をご一読ください。 ⇒ <a href="https://jq-qiconf.jcqhc.or.jp/event/kashika_project/">https://jq-qiconf.jcqhc.or.jp/event/kashika_project/</a> なお、本プロジェクトを進めるにあたって必要な資料は、すべて本キットに含まれています。
14 病院名の公表とは、プロジェクトに協力した病院名のみを公表するのか？ それとも病院名と計測結果と一緒に公表されるのか？	病院名の公表は、医療の質可視化プロジェクト協力病院としてお申込みいただいた病院の病院名一覧を本事業のオフィシャルサイトに掲載します。 したがって、計測結果に紐づく形で病院名が掲載されることはありません。

質問 (Q)		回答 (A)
<b>3. 事務手続きについて</b>		
15	プロジェクトの途中で、申込時の情報（担当者の連絡先、など）が変更になる場合などは対応いただけるか。	申込登録情報の変更につきまして、以下のフォームに入力いただきますようお願いいたします。 登録情報変更フォーム：https://questant.jp/q/X3A75990
16	申込時に主担当者と副担当者を登録するが、諸連絡を主・副担当者両方に送ってもらえることは可能か。	原則として、主担当者にご連絡します。何らかの理由で主担当者に連絡がつかないなどの場合に、副担当者にご連絡します。
17	登録内容に誤りがあったので修正したい。	申込登録情報の変更につきまして、以下のフォームに入力いただきますようお願いいたします。 登録情報変更フォーム：https://questant.jp/q/X3A75990
<b>4. 計測データの計測及び提出について</b>		
18	計測 計測手順書に示された計測方法は必ず守らなくてはならないのか。	基本的には、記載された手順に沿って計測をお願いいたします。ただし、手順書どおりの計測が難しい場合は、分子・分母の定義に基づき、各病院のご判断で計測手順を見直していただいて問題ありません。 （参照：実施の手引き【第4版】「6-4」-①計測について）
19	計測 DPCデータを用いる指標は、評価機構事務局で計算をしてくれるのか。	算出元としてDPCデータが指定されている指標については、院内でEFファイル等をデータ処理し、分子、分母を算出してください。
20	計測 DPC対象外の病院がDPCの指標を計測することは可能か。	分子・分母の定義に沿って、DPCの内容をレセプトデータに読み替えて計測いただくことが可能です。しかしながら、もし計測自体が難しい指標は割愛しても構いません。
21	計測 サーベイランスデータ（SV）とはどのようなものを指しているのか。	サーベイランスデータは、診療記録（電子カルテや看護記録など）や独自調査などのデータを想定しています。サーベイランスデータを用いる指標の場合は、各施設の実情に応じて測定可能なデータをご利用ください。
22	計測 計測手順書および、計測ワークシートは申込しないと確認できないのか。	計測手順書、計測ワークシートは以下に公開している「スタートアップキット」内に掲載しています。 https://jq-aiconf.jcahc.or.jp/event/kashika_project/
23	提出 各指標のデータはどのように提出するのか。	インターネットに接続できる環境で、以下①～④にご対応ください。 ①まずは「スタートアップキット」内で配布している「計測ワークシート」（Excel）に計測値を入力してください。 ※A・B期間の値は、オレンジ色のシート、C・D期間の値は青色のシートをご利用ください。 ②本ワークシート内「入力データ確認シート」の右上にある「計測データ入力システムへ」よりアクセスしてください。（別サイトへ移動します。） ③①で入力した内容を②の入力システムへ転記してください。 ④入力が完了しましたら、画面に従って送信ボタンを押下いただければ提出完了です。 （参照：実施の手引き【第4版】「6-5」-②提出方法）
24	提出 第2期募集の申込みでも、1回目のデータ提出が必要か。	1回目のデータ提出（A期間、B期間）は任意です。 第2期に応募いただいた病院は、「C期間：4月1日～6月30日」「D期間：7月1日～9月30日」を計測対象期間として計測し、2023年1月31日までに提出してください。 （参照：実施の手引き【第4版】「6-5」-③提出スケジュール）
25	提出 Webの入力フォームに計測値を入力する際、途中で一時保存し、後で続きを入力することはできるのか。	システムの仕様上、一時保存することや複数人で分担して入力することはできません。提出期限までは何度でも入力内容を修正することは可能ですが、その場合、すべての項目を最初から入力いただく必要がございます。 なお、別途配布している「計測ワークシート」（Excel）は複数人で共有、編集可能です。本シート上で内容を固めたうえで、代表者の方が一括でWebにご入力ください。
26	提出 Webの入力フォームには、複数人で分担して計測値を入力することはできるか。	
27	提出 計測ができなかった指標については、Webの入力フォーム上で何かデータ（例えば“0”や“NA”等）を入力するのか？ それとも、そのまま入力せず送信するのか？	計測値の欄には入力しないで送信（提出）してください。 その際、「手順書どおり計測したか」の設問の欄に、計測が困難な理由を入力してください。
28	提出 個々の病院の集計に手慣れていないため、簡単にに計測値を求められるツールなどは配布していないのか。	大変申し訳ございませんが、計測ツールは作成・配布しておりません。

回答更新

NEW!!

質問 (Q)	回答 (A)
<b>5. フィードバックについて</b>	
29 どのような方法でフィードバックされるのか。	<p>ご提出いただいた指標の計測値は病院名を匿名化して事務局で集計し、全体分布グラフ、基本統計量（施設数、中央値、四分位範囲、平均値、最大値、最小値）などに加工のうえ、協力病院へメールにてフィードバックします。ただし、病院名と突合できる状態では計測データを共有・公表いたしません。したがって自院以外の協力病院のデータを特定する形で閲覧することはできません。</p> <p>（参照：実施の手引き【第4版】「6-6)フィードバック/7-3)計測データの取り扱いについて」）</p>
30 フィードバックの内容は、自院以外の協力病院のデータの閲覧も可能か。	
31 フィードバックのデータと病院名が紐づけられることはあるか。	